エネルギーモニタリングシステム

AEMgrapher Lite

エムグラファーライト

INABA

設定編

取扱説明書

目次

はじめにお読みください。
本書はAEMグラファーLiteをご使用頂くために必要な、基本設定について説明しています。
施工・操作については、別冊をお読みください。

●この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと、大切に保存し、必要なときお読みください。

因幡電機産業株式会社
環境システム事業部
AEML-設-15-0

AEMグラファーLite　安全上のご注意

取扱者様へ

○この説明書をよくお読みの上、正しく設定してください。
○有資格者以外の電気工事は、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

安全上のご注意

AEMグラファーLiteをお使いになるご家庭で、人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な事項を記載していますので必ずお守りください。

警告　「死亡や負傷」を負うおそれがある内容です。

必ず守る

施工・点検時には主幹ブレーカを必ずオフにしてから作業を行ってください。
（電源が入ったままの施工は感電・火災・故障の原因となります）

禁止

分解・改造をしないでください。
（感電・火災・故障の原因となります）

濡らさないでください。また濡れた手で触らないでください。
（感電・火災・故障の原因となります）

火を近づけないでください。
（タバコ・ローソク・ドライヤーなどを近づけると火災や変形の原因となります）

シンナー、ベンゼンなどをつけないでください。
（洗剤などを使用すると、表面を溶かす事があります）

風呂場など湿気の多い場所には絶対に設置しないでください。
（感電・火災・故障の原因となります）

機器を密閉するような設置はしないでください。
（熱がこもり火災・故障の原因となります）

日本国内でご使用ください。
（AC100V以外で使用した場合、火災・故障の原因となる恐れがあります）

注意　「損害を負うことや、財産の損害」が発生する恐れがある内容です。

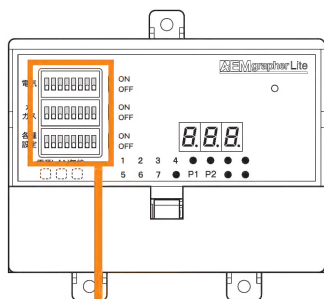
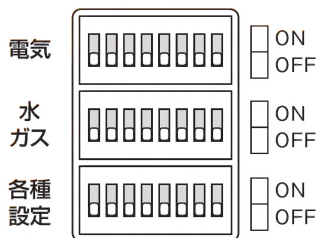
必ず守る

AC100V電源線は、指定した電線の被覆の剥きしろを守ってください。
（剥きすぎによる導体の露出や剥き不足による抜けが感電事故の原因になります）

AC100V電源線はコネクタの挿入解除ボタンを押しながら奥まで押し込んで接続してください。
（接続が不完全の場合は抜ける危険があります）

コネクタは確実に接続してください。
（接続が不完全ですと表示できません）

1 DIPスイッチ設定

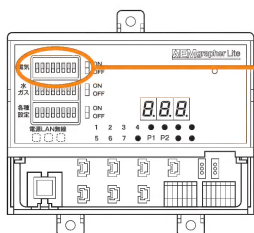
DIPスイッチについて

電気・ガス・水道の各種計測対象の組み合わせパターンや、基本的な設定項目については、本体天面3列のDIPスイッチの操作によって設定します。

上段　「電気」　⇒　詳細　P.3へ
中段　「水・ガス」　⇒　詳細　P.13へ
下段　「各種設定」　⇒　詳細　P.17へ

● 各DIPスイッチ位置は、出荷時は全て「OFF」の状態になっています。マイナスドライバーなど、小さい工具で1つずつ、設定に合わせて位置を上下させてください。

- 各DIPスイッチ位置を設定した後は、本体に設定を反映させるため、必ずブレーカのON/OFFなどで本体を再起動してください。
- リセットボタン（本体右上）は、緊急時用です。設定作業時に押さないようにしてください。

2 DIPスイッチによる電気設定

電気設定用DIPスイッチについて

各CTを本体のCTコネクタに接続した後、電気設定用DIPスイッチで 太陽光発電計測の有無や、ガス発電計測の有無など設定を行います。

電気設定用DIPスイッチ（上段）

それぞれ1～8番には設定する項目内容が下記対応表のように割付されており、ON／OFFの切り替えで設定を行います。

DIPスイッチの設定確認についてはの施工パターン（P.15～）に合わせて記載しています。

1台目

	1	2	3	4	5	6	7	8
	主幹計測	太陽光発電計測	太陽光連系種類	太陽光買取	ガス発電／蓄電池計測	ガス発電蓄電池計測選択	主幹1次計測	主幹1次計測の計測値
ON	あり	あり	単3連系	全量買取	あり	ガス発電	する	主幹に含める
OFF	なし	なし	単2連系	余剰買取	なし	蓄電池計測	分岐回路200Vを計測する	主幹に含めない

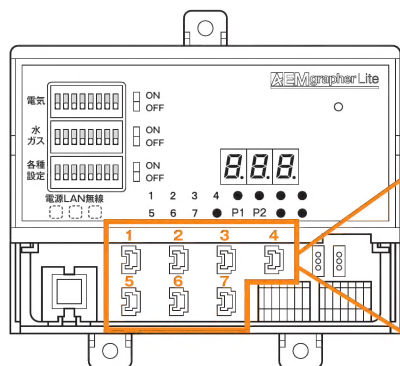
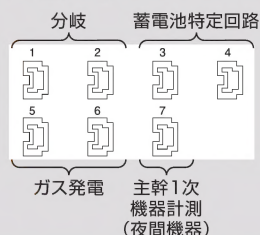
2台目

	1	2	3	4	5	6	7	8
	分岐計測	－	蓄電池特定回路	特定回路種類	ガス発電	－	主幹1次計測	主幹1次計測の計測値
ON	あり	－	あり	特定回路1φ3W	あり	－	する	主幹に含める
OFF	あり	－	なし	特定回路1φ2W	なし	－	分岐回路200Vを計測する	主幹に含めない

⚠注意 3電池計測など2台設置する場合、1台目と2台目の設定内容が異なりますのでご注意ください。
スイッチの切り替えで鋭利なドライバーを使用するとスイッチ部が破損する恐れがあります。

3 各CTコネクタと計測項目の関係

各CTコネクタ番号に予め割り当てられている計測項目ついて

本コントローラのCT接続コネクタにはそれぞれ主幹、太陽光発電、ガス発電などメインで計測する項目が割り当てられています（下記表参照）。
また、太陽光発電計測やガス発電などメインの計測をしない場合、その箇所を分岐回路計測として使用できます。

■ 計測コントローラ1台目

CTコネクタ番号	メイン計測	メイン計測しない場合
1	主幹計測L1	分岐100V
2	主幹計測L2	
3	太陽光発電（単2、単3）	
4	太陽光発電（単3の場合のみ使用）／単2の場合は分岐100V	
5	ガス発電L1／蓄電池L1	
6	ガス発電L2／蓄電池L2	
7	主幹1次計測（エコキュート、蓄熱暖房など）	分岐200V

※ CTコネクタ番号5、6は、3電池計測の場合、蓄電池計測がメインとなります。

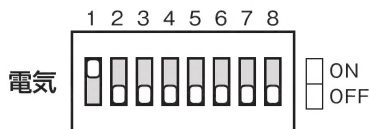
■ 計測コントローラ2台目

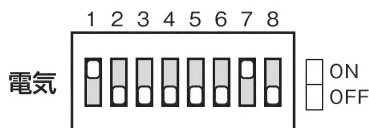
CTコネクタ番号	メイン計測	メイン計測しない場合
1	分岐計測100V	分岐100V
2	分岐計測100V	
3	蓄電池特定回路	
4	蓄電池特定回路	
5	ガス発電L1	
6	ガス発電L2	
7	主幹1次計測（エコキュート、蓄熱暖房など）	分岐200V

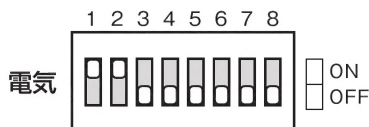
※計測パターンとDIPスイッチ設定の組み合わせは多岐に渡ります。
　パターン例についてはP.5以降をご参照ください。

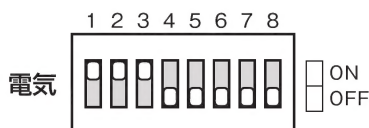
4 DIPスイッチの設定【電気】

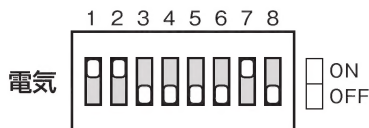
電気設定パターン（計測コントローラ1台）

パターン1（主幹＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	分岐CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	分岐CT（200V）

パターン2（主幹＋分岐＋主幹1次計測）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	分岐CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	主幹1次計測用CT（200V）

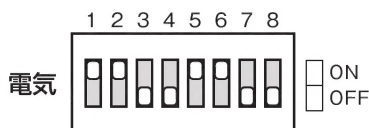
パターン3［単2連系］（主幹＋太陽光＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	分岐CT（200V）

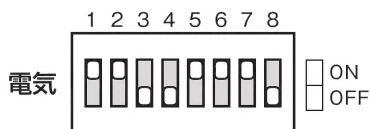
パターン3［単3連系］（主幹＋太陽光＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単3連系）
4	太陽光CT（単3連系）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	分岐CT（200V）

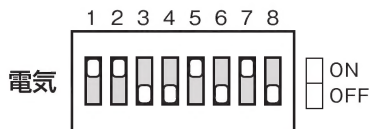
パターン4（主幹＋太陽光＋分岐＋主幹1次計測）

1 2 3 4 5 6 7 8
電気
ON
OFF

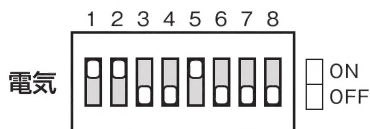
端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	主幹1次計測用CT（200V）

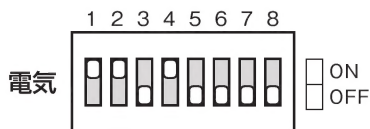
パターン5（主幹＋太陽光＋ガス発電＋分岐）

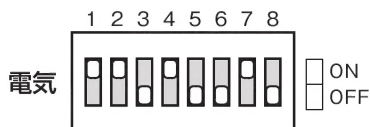
1 2 3 4 5 6 7 8
電気
ON
OFF

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

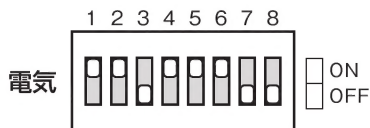
パターン6（主幹+太陽光+ガス発電+分岐+主幹1次計測）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

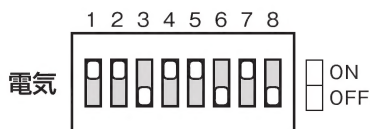
パターン7（主幹+太陽光+蓄電池+主幹1次計測）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

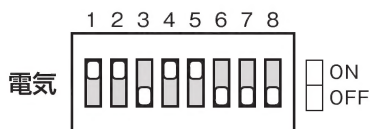
パターン8（主幹+太陽光+蓄電池+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT（200V）

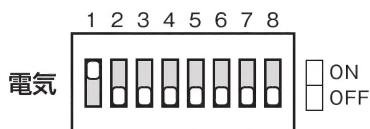
パターン9（主幹+太陽光全量+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	分岐CT（200V）

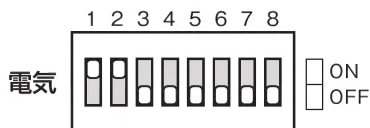
パターン10（主幹+太陽光全量+分岐+主幹1次側計測）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	主幹1次計測用CT（200V）

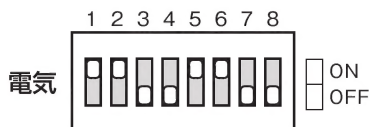
パターン11（主幹+太陽光全量+ガス発電+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐200V CT

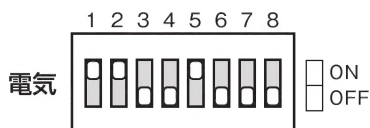
パターン12（主幹＋太陽光全量＋蓄電池＋主幹1次計測＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

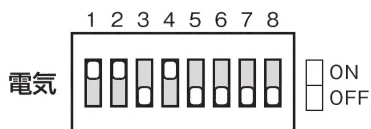
パターン13（主幹＋太陽光全量＋蓄電池＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT（200V）

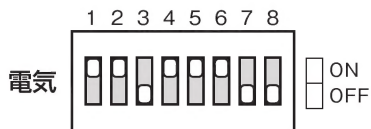
パターン14（主幹＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	分岐CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	分岐CT（200V）

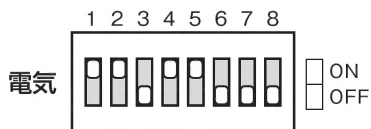
パターン15（主幹＋太陽光発電＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	分岐CT（200V）

パターン16（主幹＋太陽光＋ガス発電＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

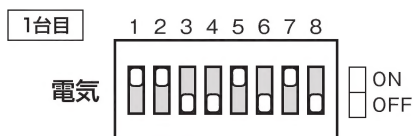
パターン17（主幹＋太陽光＋蓄電池＋分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT（200V）

パターン18（主幹+太陽光全量+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	分岐CT（100V）
6	分岐CT（100V）
7	分岐CT（200V）

パターン19（主幹+太陽光全量+ガス発電+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

パターン20（主幹+太陽光全量+蓄電池+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT（200V）

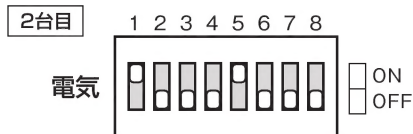
電気設定パターン（計測コントローラ2台）

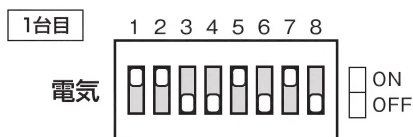
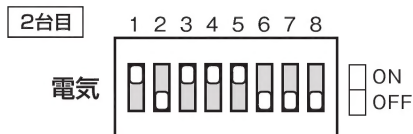
パターン21（主幹+太陽光+ガス発電+蓄電池+特定回路なし+主幹1次計測+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

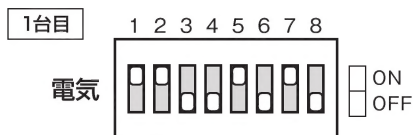
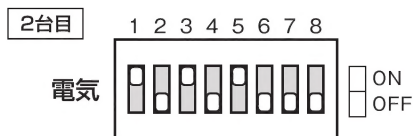
2台目

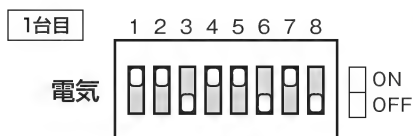
電気

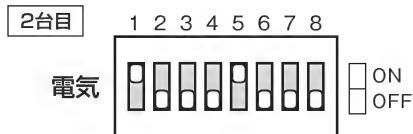
1 2 3 4 5 6 7 8

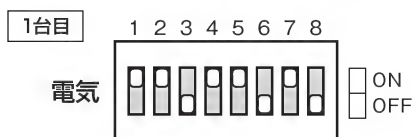
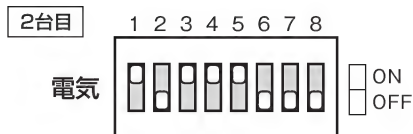
ON
OFF

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	分岐CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

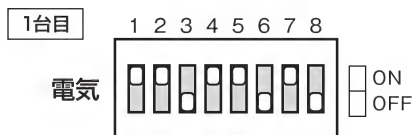
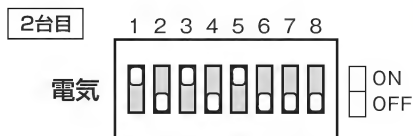
パターン22（主幹+太陽光+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ3W）+主幹1次計測+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	特定回路CT（100V）
4	特定回路CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

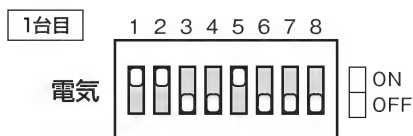
パターン23（主幹+太陽光+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ2W）+主幹1次計測+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	特定回路CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

パターン24（主幹+太陽光全量+ガス発電+蓄電池+特定回路なし+分岐+主幹1次計測）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

2台目
1 2 3 4 5 6 7 8
電気
ON
OFF

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	分岐CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

パターン25（主幹+太陽光全量+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ3W）+分岐+主幹1次計測）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	特定回路CT（100V）
4	特定回路CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

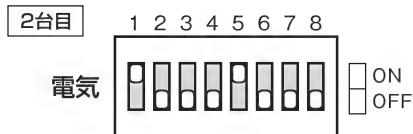
パターン26（主幹+太陽光全量+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ2W）+分岐+主幹1次計測）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	主幹1次計測用CT（200V）

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	特定回路CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

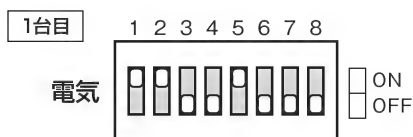
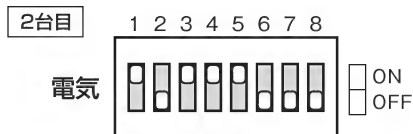
パターン27（主幹+太陽光+ガス発電+蓄電池+特定回路なし+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT(単2連系)
4	分岐CT(100V)
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT(200V)

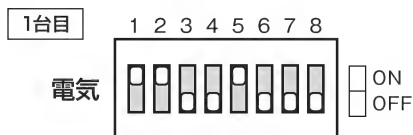
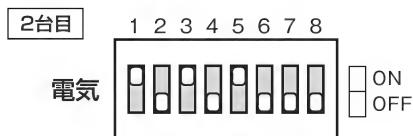
2台目

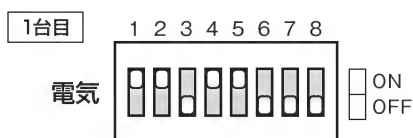
1 2 3 4 5 6 7 8

電気

ON
OFF

端子No	接続CT
1	分岐CT(100V)
2	分岐CT(100V)
3	分岐CT(100V)
4	分岐CT(100V)
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT(200V)

パターン28（主幹+太陽光+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ3W）+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT(単2連系)
4	分岐CT(100V)
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT(200V)

端子No	接続CT
1	分岐CT(100V)
2	分岐CT(100V)
3	特定回路CT(100V)
4	特定回路CT(100V)
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT(200V)

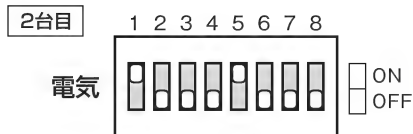
パターン29（主幹+太陽光+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ2W）+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT(単2連系)
4	分岐CT(100V)
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT(200V)

端子No	接続CT
1	分岐CT(100V)
2	分岐CT(100V)
3	特定回路CT(100V)
4	分岐CT(100V)
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT(200V)

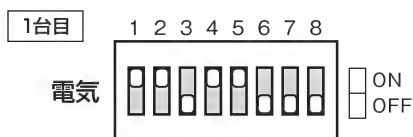
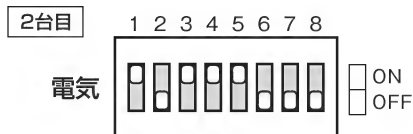
パターン30（主幹+太陽光全量+ガス発電+蓄電池+特定回路なし+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT（200V）

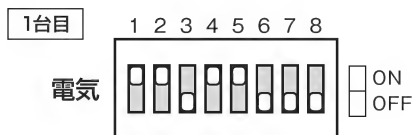
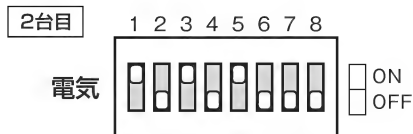
2台目

1 2 3 4 5 6 7 8

電気

ON
OFF

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	分岐CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

パターン31（主幹+太陽光全量+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ3W）+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT（200V）

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	特定回路CT（100V）
4	特定回路CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

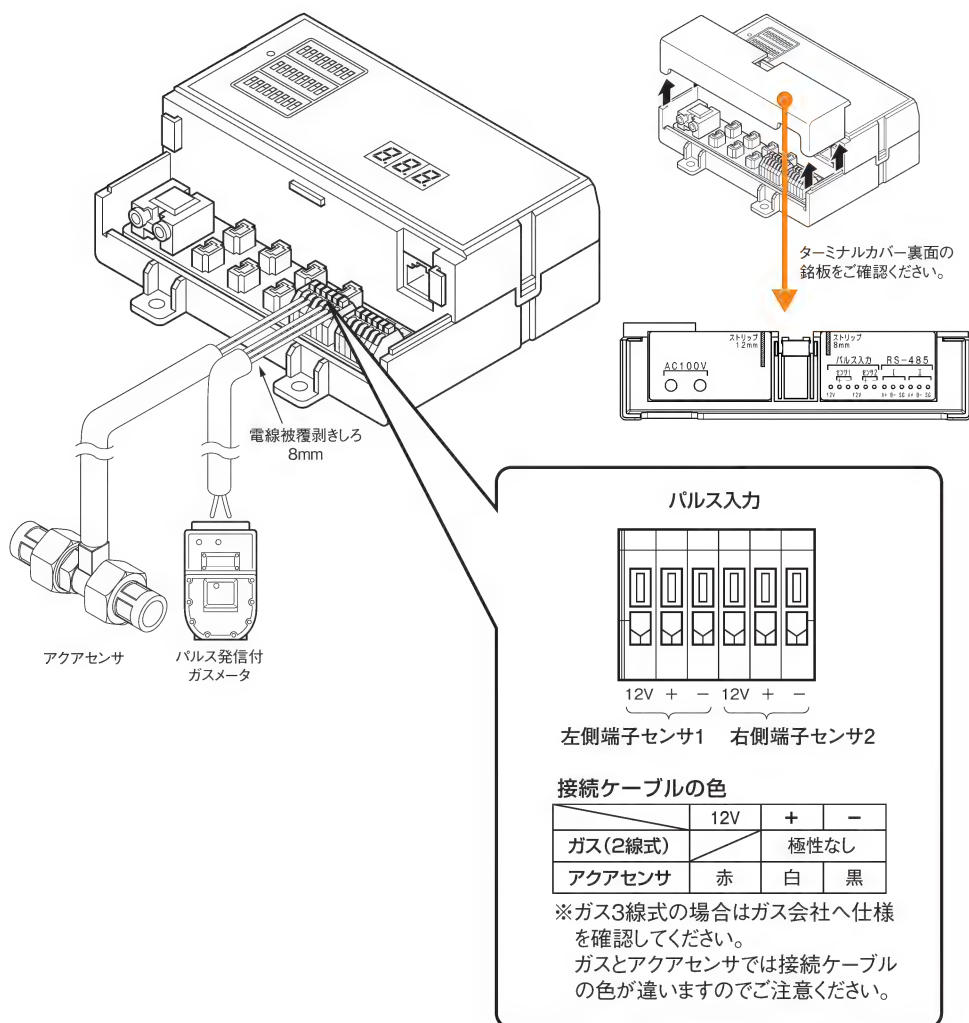
パターン32（主幹+太陽光全量+ガス発電+蓄電池+特定回路あり（1φ2W）+分岐）

端子No	接続CT
1	主幹CT　L1
2	主幹CT　L2
3	太陽光CT（単2連系）
4	分岐CT（100V）
5	蓄電池CT
6	蓄電池CT
7	分岐CT（200V）

端子No	接続CT
1	分岐CT（100V）
2	分岐CT（100V）
3	特定回路CT（100V）
4	分岐CT（100V）
5	ガス発電CT
6	ガス発電CT
7	分岐CT（200V）

5 アクアセンサ（水道計測）・ガス計測　配線

配線図

接続ケーブルの色

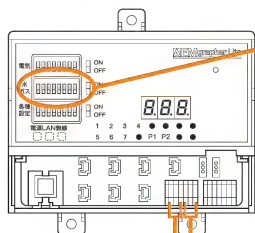
	12V	＋	－
ガス（2線式）		極性なし	
アクアセンサ	赤	白	黒

※ガス3線式の場合はガス会社へ仕様を確認してください。
ガスとアクアセンサでは接続ケーブルの色が違いますのでご注意ください。

⚠注意

- 全体量を計測するセンサは、必ず計測コントローラ1台目（左側端子センサ1）へ接続してください。
  水道／ガスそれぞれ全体量を計測する場合は計測コントローラ1台目（左側センサ1:水道主幹）（右側端子センサ2:ガス主幹）へ接続してください。
- ガス3線式の場合はガス会社様へ仕様を確認してください。
  ガスとアクアセンサでは接続ケーブルの色が異なりますのでご注意ください。
  接続を間違えると正しく計測できません。

6 DIPスイッチによる水道・ガス設定

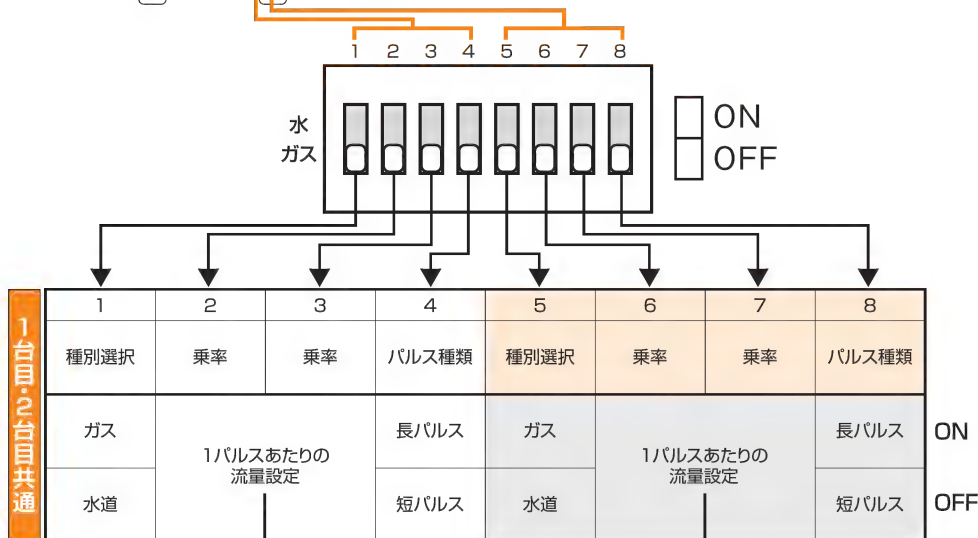
水道・ガス設定用DIPスイッチについて

水道使用量、ガス使用量を計測するには、水・ガス設定用DIPスイッチでパルス設定を行います。

水・ガス設定用DIPスイッチ（中段）

それぞれ1～8番には設定する項目内容が下記対応表のように割付されており、ON／OFFの切り替えで設定を行います。

DIPスイッチの 1～4番は左側端子センサ1 5～8番は右側端子センサ2 の設定となります。

1台目・2台目共通

1	2	3	4	5	6	7	8	
種別選択	乗率	乗率	パルス種類	種別選択	乗率	乗率	パルス種類	
ガス	1パルスあたりの流量設定		長パルス	ガス	1パルスあたりの流量設定		長パルス	ON
水道			短パルス	水道			短パルス	OFF

1パルスあたりの流量（左側端子）

DIPスイッチ	水道	ガス
2: OFF　3: OFF	入力なし	入力なし
2: ON　3: OFF	0.1L（推奨:アクアセンサ）	1L
2: OFF　3: ON	1L	10L
2: ON　3: ON	10L	100L

1パルスあたりの流量（右側端子）

DIPスイッチ	水道	ガス
6: OFF　7: OFF	入力なし	入力なし
6: ON　7: OFF	0.1L（推奨:アクアセンサ）	1L
6: OFF　7: ON	1L	10L
6: ON　7: ON	10L	100L

※1パルスあたりの流量を3種類の中から選択しDIPスイッチを設定してください。
※アクアセンサをご利用の際は、流量:0.1L、短パルスに設定してください。

7 DIPスイッチの設定【水道･ガス】

水道・ガス設定パターン

パターン1　　水設定なし　ガスなし

	端子	センサ1				センサ2			
	DIP	1	2	3	4	5	6	7	8
水 ガス	設定 ON	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス
	設定 OFF	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス

パターン2　　水計測あり　アクアセンサ使用 (0.1L/パルス)　　ガスなし

	端子	センサ1				センサ2			
	DIP	1	2	3	4	5	6	7	8
水 ガス	設定 ON	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス
	設定 OFF	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス

パターン3　　水計測あり　パルス発信機付水道メーター (1L/パルス)　　ガスなし

	端子	センサ1				センサ2			
	DIP	1	2	3	4	5	6	7	8
水 ガス	設定 ON	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス
	設定 OFF	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス

パターン4　　水計測あり　パルス発信機付水道メータ (10L/パルス)　　ガスなし

	端子	センサ1				センサ2			
	DIP	1	2	3	4	5	6	7	8
水 ガス	設定 ON	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス	ガス (1.0L)	乗率 1	乗率 2	長 パルス
	設定 OFF	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス	水 (1.0L)	乗率 1	乗率 2	短 パルス

パターン5　　水計測あり　アクアセンサ使用（0.1L/パルス）　ガスあり（1L/パルス）

水
ガス

端子	センサ1				センサ2			
DIP	1	2	3	4	5	6	7	8
設定 ON	ガス（1.0L）	乗率 1	乗率 2	長 パルス	ガス（1.0L）	乗率 1	乗率 2	長 パルス
設定 OFF	水（1.0L）	乗率 1	乗率 2	短 パルス	水（1.0L）	乗率 1	乗率 2	短 パルス

パターン6　　水計測あり　アクアセンサ使用（0.1L/パルス）　ガスあり（10L/パルス）

水
ガス

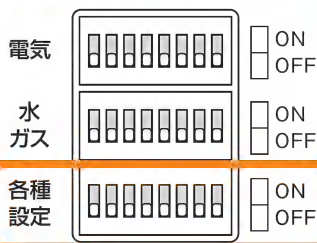
端子	センサ1				2			
DIP	1	2	3	4	5	6	7	8
設定 ON	ガス（1.0L）	乗率 1	乗率 2	長 パルス	ガス（1.0L）	乗率 1	乗率 2	長 パルス
設定 OFF	水（1.0L）	乗率 1	乗率 2	短 パルス	水（1.0L）	乗率 1	乗率 2	短 パルス

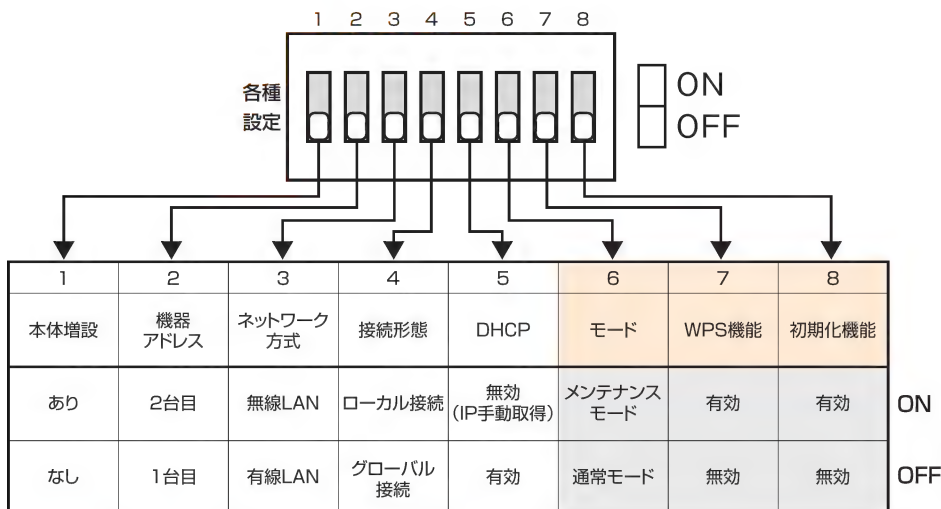
パターン7　　水計測あり　アクアセンサ使用（0.1L/パルス）　ガスあり（100L/パルス）

水
ガス

端子	センサ1				センサ2			
DIP	1	2	3	4	5	6	7	8
設定 ON	ガス（1.0L）	乗率 1	乗率 2	長 パルス	ガス（1.0L）	乗率 1	乗率 2	長 パルス
設定 OFF	水（1.0L）	乗率 1	乗率 2	短 パルス	水（1.0L）	乗率 1	乗率 2	短 パルス

8 DIPスイッチによる各種設定

各種設定用DIPスイッチについて

それぞれ1～8番に各計測対象が予め割り当てられており、ON／OFFにより詳細な計測内容を決定します。
本機を増設で接続した場合は、2台目としての設定になります。

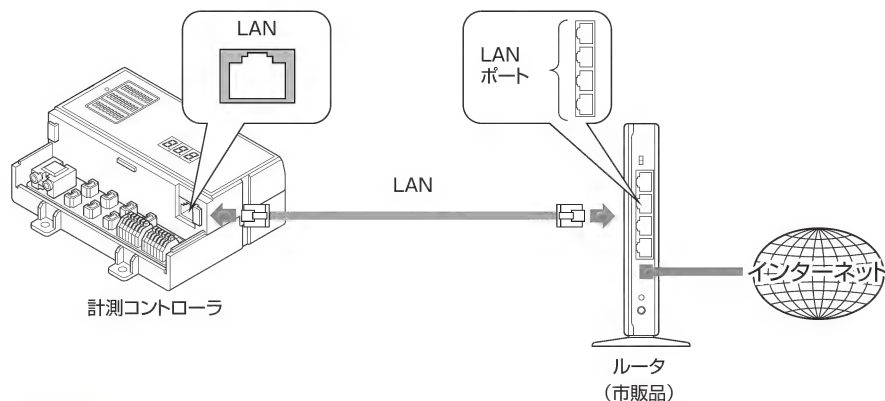
	1	2	3	4	5	6	7	8
	本体増設	機器アドレス	ネットワーク方式	接続形態	DHCP	モード	WPS機能	初期化機能
ON	あり	2台目	無線LAN	ローカル接続	無効（IP手動取得）	メンテナンスモード	有効	有効
OFF	なし	1台目	有線LAN	グローバル接続	有効	通常モード	無効	無効

【各スイッチ機能解説】

スイッチNo	名称	名称
1	本体増設	本体増設（2台設置する場合）がある場合はスイッチをON側にしてください
2	機器アドレス	本体機器を2台設置する場合、それぞれの機器が1台目なのか 2台目なのか設定してください。1台のみの場合はOFF側となります
3	ネットワーク方式	ご使用になるネットワーク環境が有線LANか無線LANかを設定してください
4	接続形態	宅内のみご使用の場合はON側に、 宅外から制御、モニタリングをする場合はOFF側にしてください
5	DHCP	DHCP（自動IPアドレス取得）設定は「有効（OFF側）」にしてください。 IPアドレスを手動で取得するには「無効（ON側）」にしてください
6	モード	スイッチ7～8を設定する場合、先に「メンテナンスモード（ON側）」にします
7	WPS機能	WPS機能付無線ルーターをWPSで接続設定する場合に「有効（ON側）」
8	初期化	工場出荷状態に戻す場合に「有効（ON側）」にしてください

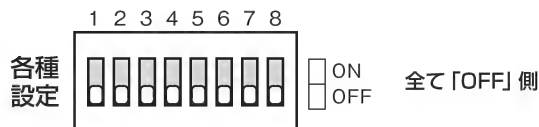
※すべてのDIPスイッチの設定が完了しましたら、電源を再起動してください。（ブレーカ ON/OFF）

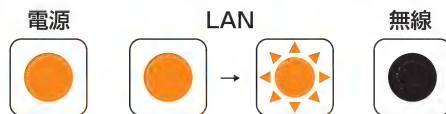
9 有線LAN接続設定

有線LAN接続図

- 計測コントローラのLANポートとルータ（市販品）のLANポートを有線LAN（Cat5e）で接続します。
- 計測コントローラとルータ（市販品）間はφ16CD管を敷設しLAN配線をしてください。
- ルータ（市販品）と終端装置の配線についてはルータ（市販品）の施工マニュアル、および終端装置のマニュアルを参照ください。
- ブーツ（カバー）付のLANケーブルはご使用になれません。

設定手順　※インターネットの開通並びに設定完了後に行ってください。

① 計測コントローラ本体 ：　「各種設定」DIPスイッチを全てOFFに設定してください。

⚠注意　ローカル運用の場合は4番のスイッチをONにしてください。

② 自動的にIPアドレスの取得を行います。
IPアドレス取得に成功すると計測コントローラの「電源・通信確認用LEDランプ」が下記の通り表示されます。

<IPアドレスを自動取得して通信が開始した後のLED表示>

「電源」＝点灯、「LAN」＝点灯 → 点滅（データ送受信のみ）

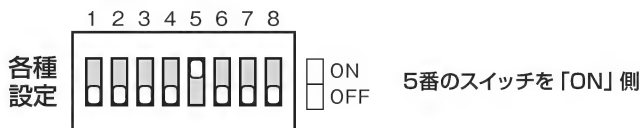
10 有線LAN接続設定（IPアドレス固定設定）

- 計測コントローラのIPアドレスを固定（手動設定）で運用したい場合は以下の手順で設定してください。
- 本体WEB設定画面にログインする必要がありますのでPCをご用意ください。

設定手順

① 計測コントローラ本体 ：「各種設定」DIPスイッチの5番（DHCP）を「無効（IP手動取得）」に設定してください。

1 2 3 4 5 6 7 8

各種設定　ON / OFF　5番のスイッチを「ON」側

② 本体電源を一度切ってから、再度電源を入れてください。（ブレーカ ON/OFF）
この時、本体の初期IPアドレスが固定で設定済になります。

＜初期設定＞

IPアドレス	：192.168.1.178
サブネットマスク	：255.255.255.0

③ 接続するPCのIPアドレスを固定「192.168.1.*」に設定してください。
（*は、178以外の数字をご入力ください）
※必要に応じ、サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定し、デフォルトゲートウェイ&DNSサーバを「192.168.1.1」に設定してください。

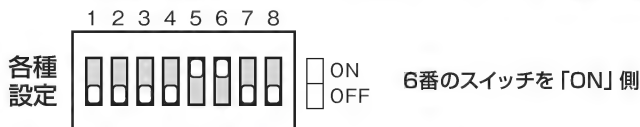
④ 専用アプリケーションを起動し、「機器本体に接続はこちら」を選択します。
（インストールはP.25をご参照ください）

⑤ 設定画面にログインし、「詳細設定をする」に進みます。
（手順はP.27～29をご参照ください）

⑥ 任意のアドレスを入力し、「変更を保存する」をクリックします。
※自動的に本体が再起動します。

戻る
詳細設定をする
メニュー / 設定をする / ネットワーク設定をする / 詳細設定をする
UPnP設定　ポート番号
有効　無効
IPアドレス
サブネットマスク
ゲートウェイ
DNSサーバー
※変更を保存すると本体が再起動します。
変更を保存する　キャンセル
AEMgrapher Lite
エムグラファーライト
COPYRIGHT © 2014
ABANIACT ALL RIGHTS RESERVED.

⑦ 計測コントローラ本体 ：「各種設定」DIPスイッチの6番（モード）を、「メンテナンスモード」に一時的に切替える事で、設定されたIPアドレスを、7セグメント表示で確認できます。

〈表示例〉

⚠注意　確認後は「通常モード」に戻してください。
（6番のスイッチをOFF側に戻してください。）

11 無線LAN接続設定（WPS接続）

無線LAN（Wi-Fi）設置図

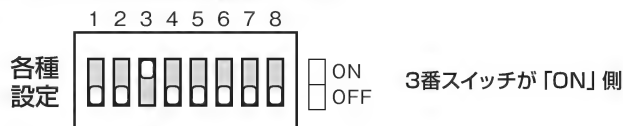
- 無線LAN（Wi-Fi）で接続する場合は、IEEE 802.11b,gに対応した無線ルータ（WPS機能付）をご用意ください。
- 無線LAN接続時の本体操作画面はテキストベースの簡易的な画面となります。

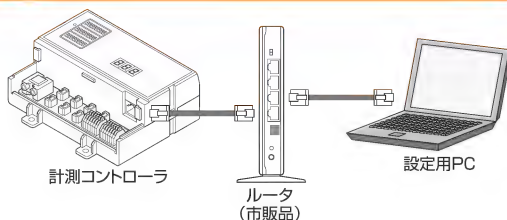
設定手順

① 計測コントローラ本体「各種設定」DIPスイッチの3番（ネットワーク方式）を「無線LAN（ON側）」、6番（モード）を「メンテナンスモード（ON側）」、7番（WPS機能）を「有効（ON側）」に設定してください。

② 6番（モード）と7番（WPS機能）のスイッチが両方「有効（ON側）」になると、WPS接続状態になります。接続待ち有効時間は2分間です。（本体の7セグメント表示にて120秒のカウントダウンが始まります）

③ 上記②の状態を確認し、120秒の間に無線ルータのWPS機能を有効にして双方の機器を接続してください。接続が成功するとLED表示が 電源＝点滅、無線＝点灯 の状態になります。

④ DIPスイッチ6番（モード）を「通常モード（OFF側）」、7番（WPS機能）を「無効（OFF側）」に戻します。（無線ルータとのWPS接続は維持されます）

12 無線LAN接続設定（SSID入力）

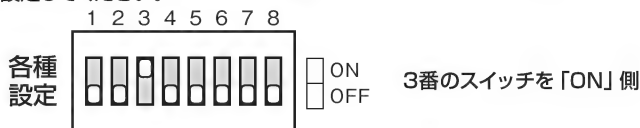
- 無線LANをWPS以外で接続する場合は、以下の手順で設定してください。
- 本体WEB設定画面にログインする必要がありますのでPCをご用意ください。
- 一時的にネットワークを構成するため、ルータとLANケーブルをご用意ください。

設定手順

① 有線LAN接続設定（IPアドレス自動取得 … P.18）の手順に従って計測コントローラを一時的に有線LAN接続します。

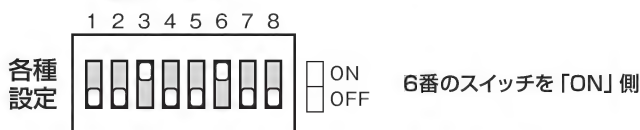
② 専用アプリケーションを起動し、「端末に接続はこちら」を選択します。
（インストールはP.25をご参照ください）

③ 設定画面にログインし、「詳細設定をする」に進みます。
（手順はP.27～29をご参照ください）

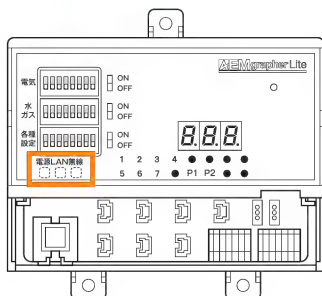
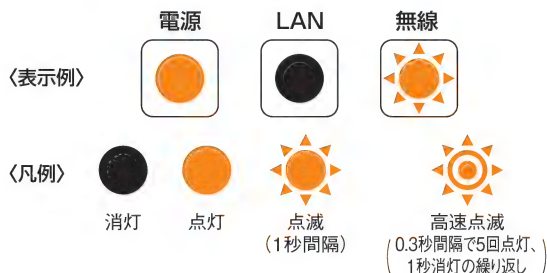
④ 接続する無線ルータのSSID、暗号、パスワードを入力し、「変更を保存する」をクリックします。
※自動的に本体が再起動します。

⑤ 計測コントローラのLANケーブルを抜き、「各種設定」DIPスイッチの3番（ネットワーク方式）を「無線LAN」に設定してください。

⑥ 本体電源を一度切ってから、再度電源を入れてください。（ブレーカ ON/OFF）
この動作を行うことで自動的に、設定した無線ルータのSSIDへ接続を試みます。

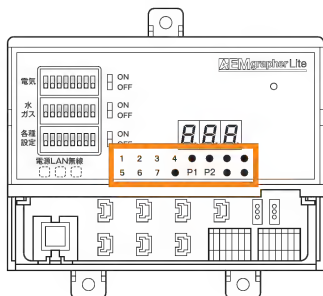
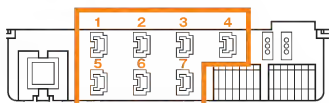
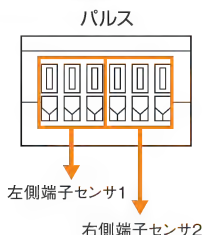
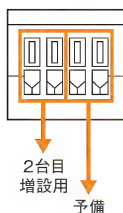
※失敗した場合、無線ルータを本体に近づけて再度⑥の作業を行ってください。

⑦ 計測コントローラ本体：　「各種設定」DIPスイッチの6番（モード）を、「メンテナンスモード」に一時的に切替える事で、無線ルータより取得したIPアドレスを、7セグメント表示で確認できます。

⚠注意　確認後は「通常モード」に戻してください。
（6番のスイッチをOFF側に戻してください。）

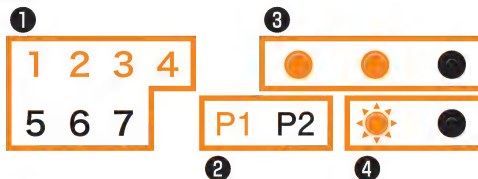
13 計測コントローラ 表示

本体LED表示①

本機の基本的な稼働状況を、天面DIPスイッチ下LEDランプの点灯・点滅パターンによって表現します。

【パターン一覧】

	電源	LAN	無線	状態
通常稼動	消灯	消灯	消灯	電源OFF状態です。
	点灯	点灯	点灯	電源を入れた直後の機器立ち上げ中です。（約3秒間）
	点灯	消灯	消灯	ローカル接続での通常稼働状態。 有線／無線いずれのネットワークにも接続されていません。
	点灯	点灯／点滅	消灯	有線LAN接続での通常稼働状態です。 エコナビランドと通信している場合は、「LAN」が点滅します。
	点灯	消灯	点灯／点滅	無線LAN接続での通常稼働状態です。 エコナビランドと通信している場合は、「無線」が点滅します。
	点灯	消灯	高速点滅	無線LANへの接続に失敗もしくは切断されています。 再度接続をやり直してください。
メンテナンス	点滅	消灯	消灯	メンテナンスモードで電源ONされています。 通常稼働に戻す際は、DIPスイッチを切り替えてリセットしてください。
	点滅	消灯	点滅	WPSで無線LAN接続を試みている状態です。
	点滅	消灯	点灯	WPSで無線LAN接続に「成功」した状態です。 DIPスイッチ切替、リセットの上通常稼働に戻してください。
	点滅	消灯	高速点滅	WPSで無線LAN接続に「失敗」した状態です。 再度接続をやり直してください。
機器異常	高速点滅	高速点滅	高速点滅	本機に何らかの異常が発生しています。各接続を確認の上、 リセットもしくは初期化を試みてください。
	高速点滅	消灯	消灯	誤って電源入力に200Vを入力した場合、故障する場合があります。 その際は機器の使用をやめ、販売店へお問合せください。

本体LED表示②

本機に接続されている計測対象の通電状態を天面中央付近LEDランプの点灯・点滅パターンによって表現します。
LEDランプは、4つのエリアに分かれており、それぞれ個別の状態を表します。

〈表示例〉

〈CT接続端子〉

❶ 電気計測状況

1～7の数字は、下部CT接続ポートと1対1で対応しており、各回路に電流が流れている間、CTが認識することで対応するポート番号の部分が点灯します。

〈凡例〉 1 2 3 4 点灯　　5 6 7 消灯
（殆ど数字が見えません）

〈水・ガス計測用接続端子〉

❷ 水・ガス計測状況

英数字は、下部パルス入力端子の左側センサ1と右側センサ2に対応しており、パルス入力が各端子にあった場合点滅することで、正しく水道・ガスの使用量が計測されていることを示します。

〈凡例〉 P1 点滅　　P2 消灯
（殆ど数字が見えません）

❸ 無線LAN電波強度

無線LANに接続している場合、電波強度を左から順に点灯させることで4段階で表現します。

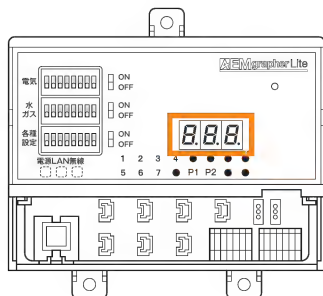
〈凡例〉 消灯　点灯　点滅（1秒間隔）

※上記表示はメンテナンスモードがONの時のみです。

〈機器増設用RS485端子〉

❹ RS485通信状況

下部RS485端子の左側と右側に対応しており、2台目を増設接続するなどで、本機との間でRS485シリアル通信を行っている場合点滅します。

本体7セグメント表示

天面中央の3桁7セグメントで、IPアドレス等の情報表示、および各種エラーコードを通知します。

〈表示例〉 ※メンテナンスモードの時に表示

〈IPアドレス〉

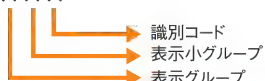
〈アプリCPU バージョン〉

※表示切替は2秒周期

〈計測CPU バージョン〉

〈コード〉

×××

- 識別コード
- 表示小グループ
- 表示グループ

● エラーが発生した場合は常時表示します。
● 複数のエラーが発生していた場合、3秒ごとに表示します。
　＜例：エラー1、エラー2、エラー3が発生していた場合＞
　エラー1（3秒表示）⇒ エラー2（3秒表示）⇒ エラー3（3秒表示）

〈エラー表示〉

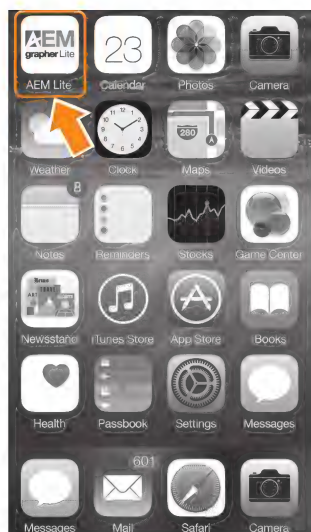
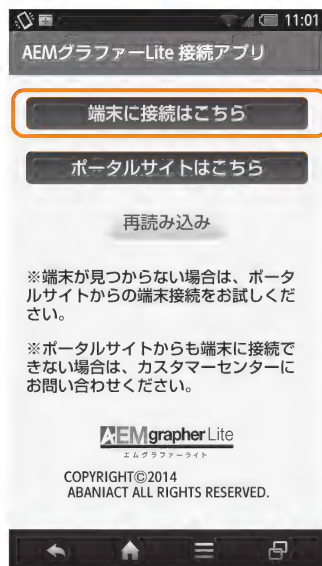
【1××】	設定関係（誤設定が解消された場合消去）
101	2台目に蓄電池特定回路を設定しているにもかかわらず1台目に蓄電池設定がない場合
102	2台ともガス発電設定をしていた場合
【2××】	計測関係（計測が開始された場合消去）
201	主幹設定がされていて、主幹が未計測の場合
202	PV設定がされていて、PVが24時間未計測の場合
203	ガス発電設定がされていて、ガス発電が24時間未計測の場合
204	蓄電池設定がされていて、充放電が24時間未計測の場合
205	パルスの入力があるにも関わらず「入力なし」設定の場合
【3××】	ネットワーク関係（エラー状態が解消された場合消去）
301	DHCPエラー（DHCPが有効な場合）
302	UPnPエラー（UPnPが有効な場合）
【4××】	データ通信関係（次回の通信が正常であった場合消去）
401	メール通信エラー
402	SOCKET通信エラー
403	拡張装置間（RS485）エラー（装置増設の場合）
【E××】	内部異常関係（基本的に消去しない）
E01	計測CPU通信エラー
E02	内部時計異常（RTC異常）
E03	内部メモリ異常（SRAM異常）
E04	記憶媒体異常（FlashROM異常）

〈インフォメーション表示〉

【A××】	インフォメーション関係（実行及び発生から24時間後消去）
A01	停電検出
A02	アップデート実行
A03	リセット検出
A04	停電による時計初期化

第2章　専用アプリケーション　設定編

1 専用アプリケーションについて

基本操作について

※iPhone5sでの例です。

AEMグラファーLiteの操作・設定にあたっては、専用アプリを使ってログインします。
アプリは、Windows版、 iOS版、 Android版がありますので、お使いの端末に合わせてご利用ください。
いずれもフリーソフトです。

アプリのダウンロード方法

Windows版

下記ダウンロードサイトよりダウンロードし、インストールしてください。
http://www.abaniact.com/aem/lite/download

iOS版

App Storeにて、「エムグラファーLite」で検索し、インストールしてください。

Android版

Google playにて、「エムグラファーLite」で検索し、インストールしてください。

端末に接続はこちら

ポータルサイトはこちら

再読み込み

※端末が見つからない場合は、ポータルサイトからの端末接続をお試しください。

※ポータルサイトからも端末に接続できない場合は、カスタマーセンターにお問い合わせください。

AEMgrapher Lite
エムグラファーライト

※アプリ画面例

インストールし、アプリを起動させると、左のような画面が表示されます。
2つの接続先が表示されます。

端末に接続はこちら

本システムの計測コントローラへWEBブラウザにてログインします。

<主な用途>

- エネルギー使用量表示（ネット接続環境にない場合）
- エアコン、照明器具の操作
- 各種設定

機器本体にログインします。
➡ P.26参照

AEMグラファーLite 接続アプリ

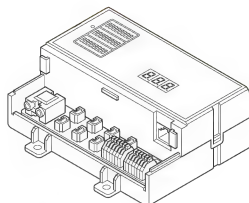
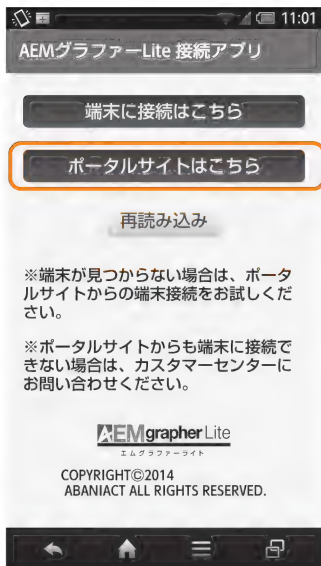
端末に接続はこちら

ポータルサイトはこちら

再読み込み

※端末が見つからない場合は、ポータルサイトからの端末接続をお試しください。

※ポータルサイトからも端末に接続できない場合は、カスタマーセンターにお問い合わせください。

AEMgrapher Lite
エムグラファーライト

※アプリ画面例

ポータルサイトはこちら

インターネット上のポータルサイト『エコナビランド』(以後:エコナビランド)へWEBブラウザにてログインします。

<主な用途>

- エネルギー使用量表示(屋外およびネット接続環境がある場合)
- 屋外からのエアコン、照明器具のリモート操作

インターネット

エコナビランド
サーバー

WEB上のエコナビランドへ
ログインします。

別冊「取扱説明書 操作編」P.6参照

※エコナビランドのご利用は、あらかじめエコナビランドサーバーへの申し込みが必要です(P.31をご参照ください)。(月額無料)
※エコナビランドは、ナビ・コミュニティ販売(株)が提供するサービスです。

2 本体操作画面

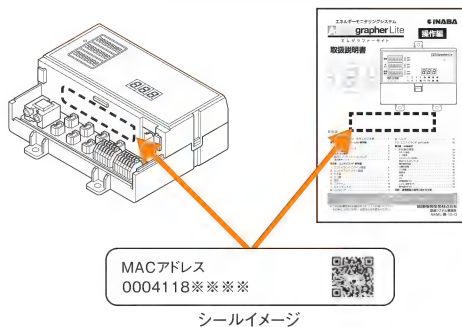
ログイン画面

本体設定・操作画面にログインします。

ログインID ：AEMLite
パスワード ：メンテナンスシールに記載のMACアドレス（12桁）

メンテナンスシールは、本体前側面と、別冊「取扱説明書 操作編」の表紙に貼付されています。

シール貼付箇所

シールイメージ

なお、ログインIDとパスワードはお好みに設定変更できます。
P.31をご参照ください。

トップ画面

トップメニュー画面から「設定をする」を選びます。

設定をする

設定をする

各種設定項目を選びます。

ネットワーク設定をする ➡ P.28

ネットワーク部分に関する設定をします。

省エネ設定をする ➡ P.30

省エネ自動機能に関する設定をします。

ポータルサイトに登録する ➡ P.31

エコナビランドへの登録をします。

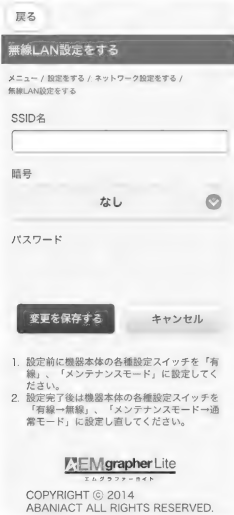
ログインID、パスワードを変更する ➡ P.31

ID、パスワードを任意に変更します。

設定内容を確認する ➡ P.32

現在の設定状況を確認します。

ネットワークを設定する

ネットワークに関する設定をします。

無線LAN設定をする ➡ P.29

無線LANに関する設定をします。

詳細設定をする ➡ P.29

IPアドレスやポート番号などを設定します。

無線LANを設定する

本機を手動で無線LANに接続する際に設定します。

SSID名、認証パスワードなど、接続する無線LANルータもしくはアクセスポイントに設定されている所定の情報を入力します。

「変更を保存する」ボタンを押すと自動的に再起動しますので、正しく接続されているか確認してください。

⚠注意 本体DIPスイッチを「WPS」に設定している場合、各入力項目は灰色になって入力できません。
この場合、一旦ログアウトしDIPスイッチを切り換え、リセットした後で再度設定を試みてください。

※「ネットワークへの接続方法」もご参考ください。

詳細設定をする

本機のIPアドレスやポート等を手動で設定する際に入力します。

UPnP設定 ： 初期値は「有効」になっています。
クラウド（エコナビランド）側からの接続がうまく行かない場合、「無効」に切り換えてポート番号を手動設定します。

ポート番号 ： UPnPを「無効」にした場合入力可能です。

その他、各項目を手動で入力します。
IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバ

「変更を保存する」ボタンを押すと自動的に再起動しますので、正しく接続されているか確認してください。

⚠注意 本体DIPスイッチを「DHCP有」に設定している場合、各入力項目は灰色になって入力できません。
この場合、一旦ログアウトしDIPスイッチを切り換え、リセットした後で再度設定を試みてください。

※「ネットワークへの接続方法」もご参考ください。

省エネ設定をする

省エネ自動機能に関する設定をします。

月末時点での目標とする電力使用量に対して、使い過ぎていたり予測が目標を上回りそうな場合、メールにより通知をするとともに、エアコンを登録している場合は、自動的に適正温度に変更することで使用電力量を低く抑えます。

省エネ目標電力量設定

初期値は「無効」になっています。
「有効」にした場合、目標となる電力量の数値を入力してください。

⚠注意
- 目標電力量の数値を入力しない場合、本設定は有効になりません。
- 本設定を有効にしない場合、アラートメール受信機能、エアコン自動節電制御機能は利用できません。

目標電力量を前年同月比に設定する

初期値は「無効」になっています。
「有効」にした場合、目標電力量を前年同月の電力量へ自動的に設定します。

⚠注意
- 利用開始から1年未満の場合、任意で入力した値が優先設定されます。
- 利用開始から1年以降、本機能を有効にしている場合は、任意入力している値に関わらず、前年同月の値が優先設定されています。

アラートメール受信機能

初期値は「無効」になっています。
「有効」にした場合、予めエコナビランドにて登録したメールアドレスへ通知メールを適宜送信します。

⚠注意
- エコナビランドにてメールアドレスが正しく登録されていない場合、メール通知は利用できません。

「エコナビランドに登録する」 ➡ P.31

アラートメール受信時間設定

メール受信機能を有効にすると設定可能になります。
初期値は開始が「10:00」、終了が「16:00」になっています。
省エネ通知メールを受信しても良い時間帯を設定してください。
変更しない限り、本設定は毎日稼働します。

⚠注意
- 昼間の電力ピーク時間帯のみ設定することをお奨めします。
- 電気温水器など、夜間電力機器の稼働状況によっては、夜間・深夜でも通知メールが送信される場合があります。

エアコン自動節電制御機能

初期値は「無効」になっています。
ECHONET Lite対応のエアコンを本機が認識している場合、「通知メール」を送信するとともに、温度設定を適正値に一時的に変更します。

温度設定は、冷房の場合は28℃に、暖房の場合は20℃に変更されます。
使用電力量が目標予測を下回った場合、再度通知メールを送信するとともに元の温度設定に復帰させます。

⚠注意
- 高齢者、乳幼児や健康状態に注意が必要な方がいらっしゃる環境では自動節電機能による健康への悪影響を避けるため、本機能のご利用は控えてください。

ポータルサイトに登録する

各種WEBクラウド連携機能の利用登録を行います。

利用登録すると、お客様の生活エネルギーデータがクラウドサーバに自動的に保存され、WEBポータルを通じて以下のサービスをご利用になれます。

- エコナビランドでのエネルギー使用状況の確認
- 省エネアラートメール受信機能
- エアコン自動節電制御機能
- 屋外からのエアコン、照明操作

「ポータルサイトに登録する」ボタンを押すと、本機からWEBサイトへリンク移動します。利用規約に同意頂き、利用者情報を登録して頂くことで上記各サービスをご利用になれます。

■利用規約ページ

■利用者情報登録ページ

⚠注意 ● ポータルサイトに登録するには、常時インターネット接続環境が必要です。

●登録後、郵送にてエコナビランド(ナビポータル)のユーザIDとパスワードを送付いたします。

ログインID、パスワードを変更する

本機へのログインID、パスワードをお好きな文字に変更できます。

ログインID

初期値は「AEMLite」になっています。
半角英数字4文字以上20文字以下で入力可能です。

パスワード

初期値は、メンテナンスシールに記載のMACアドレス(12桁)になっています。
半角英数字4文字以上、20文字以下入力可能です。

⚠注意
- 大文字・小文字は正確に識別します。
- 変更したID、パスワードは忘れないようにご注意ください。
- ポータルサイトへのログインID、パスワードとは関連しません。

設定内容を確認する

各種設定された状態を確認できます。

ネットワーク情報を確認する ➡ P.32

ネットワークの設定状態を確認します。

ディップスイッチ設定情報を確認する ➡ P.33

本体天面 DIPスイッチの設定状態を確認します。

ネットワーク設定情報を確認する

ネットワークに関する設定状況を確認します。

※再度設定変更を行う場合

無線LAN設定をする ➡ P.29

無線LANに関する設定をします。

詳細設定をする ➡ P.33

IPアドレスやポート番号などを設定します。

DIPスイッチ設定情報を確認する

1台目

1	2	3	4	5	6	7	8	
主幹計測	太陽光発電計測	太陽光連系種類	太陽光買取	ガス発電／蓄電池計測	ガス発電蓄電池計測選択	主幹1次計測	主幹1次計測の計測値	
あり	あり	単3連系	全量買取	あり	ガス発電	する	主幹に含める	ON
なし	なし	単2連系	余剰買取	なし	蓄電池計測	分岐回路200Vを計測する	主幹に含めない	OFF

2台目

1	2	3	4	5	6	7	8	
分岐計測	–	蓄電池特定回路	特定回路種類	ガス発電	–	主幹1次計測	主幹1次計測の計測値	
あり	–	あり	特定回路1φ3W	あり	–	する	主幹に含める	ON
あり	–	なし	特定回路1φ2W	なし	–	分岐回路200Vを計測する	主幹に含めない	OFF

（➡ P.3〜）

1台目・2台目共通

1	2	3	4	5	6	7	8	
種別選択	乗率	乗率	パルス種類	種別選択	乗率	乗率	パルス種類	
ガス	1パルスあたりの流量設定		長パルス	ガス	1パルスあたりの流量設定		長パルス	ON
水道			短パルス	水道			短パルス	OFF

（➡ P.13〜）

1	2	3	4	5	6	7	8	
本体増設	機器アドレス	ネットワーク方式	接続形態	DHCP	モード	WPS機能	初期化機能	
あり	2台目	無線LAN	ローカル接続	無効(IP手動取得)	メンテナンスモード	有効	有効	ON
なし	1台目	有線LAN	グローバル接続	有効	通常モード	無効	無効	OFF

（➡ P.17〜）

第3章　エコナビランド　設定編

1 エコナビランド設定

設定の前に

- 専用アプリケーションをインストールし、「ポータルサイトはこちら」よりログインしてください。
  （インストール方法は、P.25～26 をご参照ください）
- エコナビランドのご利用は、あらかじめエコナビランドサーバーへの申し込みが必要です。
  （申し込み画面への接続は、P.31をご参照ください。）
- エコナビランドへのログイン、設定画面への接続手順は、「取扱説明書 操作編」P.6～7、P.9をご参照ください。

エコナビランド設定画面より各項目の設定を行います。

●『設定』を選択します。

●各項目の設定を行います。

①『世帯と料金』・・・・・・・・・・・・ P.35 へ
②『電気グループ設定』・・・・・・ P.36 へ
③『水道グループ設定』・・・・・・ P.39 へ
④『ガスグループ設定』・・・・・・ P.42 へ

「世帯と料金」

お客様の家族構成や光熱費の契約料金の設定を行します。

●各項目

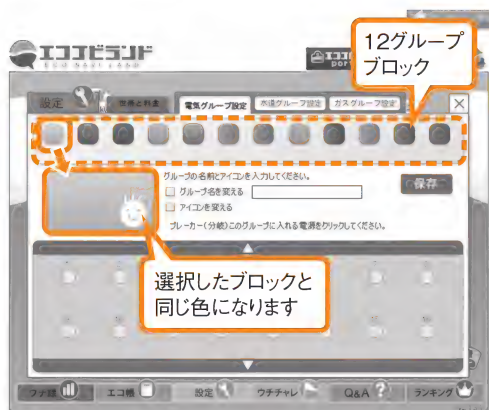
①『世帯情報の設定』･････････ 世帯ネーム／世帯人数／太陽光発電の容量を入力してください。

②『電気料金の設定』･････････ 電力会社／ご契約種別／売電単価を選択・入力してください。
完了いたしましたら『単価を算出』を選択してください。
選択後、価格もしくは『変動円』と表記されます。

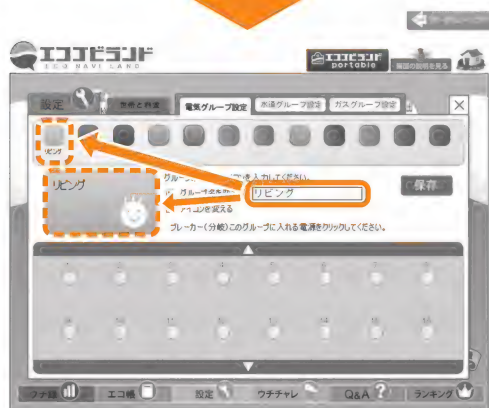
③『ガス・水道料金の設定』･･･ 都道府県を選択して頂き『単価を算出』選択してください。
選択後、価格もしくは『変動円』と表記されます。

④『保存』･･････････････････ 全ての設定が完了致しましたら選択してください。
※選択しない場合、設定した内容が消えますのでご注意ください。

「電気グループ設定」

電気グループを設定致します。最大12グループ設定可能。

①グループ名の記入方法

- 右記12グループブロックのいずれかを選択します。

- 『グループ名を変える』に『チェック』を入れる

⇒チェックを入れると記入できるようになります。

⇒入力後、選択していたブロックに名称が反映されます。

②アイコンの変更方法

- 『アイコンを変える』に『チェック』を入れる。

  ⇒選択できるアイコンが表示されます。

- 表示された好きなアイコンを選択すると、
  選択していたブロックのアイコンが反映されます。

- 選択後、『アイコンを変える』の『チェック』を外します。

③グループ登録

- 右記の枠からグループに登録したいブレーカ
  (分岐)を選択してください。

  ⇒間違えた場合、再度選択すれば解除されます。

④各グループ設定

- ①～③の手順で、各グループの設定を行って
  ください。

  ※ブレーカ(分岐)は重複してグループ登録
  できませんのでご注意ください。

⑤設定の保存

- ①～④の作業が完了致しましたら、必ず最後に『保存』を選択してください。

  ⇒『保存』しないと、今まで設定した内容が消えてしまいます。

「水道グループ設定」

水道グループを設定致します。最大4グループ設定可能。

①グループ名の記入方法

- 右記『主幹』『湯はり』ブロック以外の、好きな色のブロックグループを選択します。

※『主幹』ブロックは自動的に設定されます。
※『湯はり』ブロックは使用不可となります。

- 『グループ名を変える』に『チェック』を入れる。

⇒チェックを入れると記入できるようになります。

- 入力後、選択していたブロックに名称が反映されます。

②アイコンの変更方法

• 『アイコンを変える』に『チェック』を入れる。

⇒選択できるアイコンが表示されます。

• 表示された好きなアイコンを選択すると、
ブロックのアイコンが反映されます。

• 選択後、『アイコンを変える』の『チェック』を外します。

③グループ登録

• 右記の枠からグループに登録したいセンサを選択
してください。

⇒間違えた場合、再度選択すれば解除されます。
※グレーアウトしているものは選択できません。

④各グループ設定

• ①〜③の手順で、各グループの設定を行って
ください。

※1つのセンサは、複数のグループにまたがって
登録できませんのでご注意ください。

⑤設定の保存

- ①～④の作業が完了致しましたら、必ず最後に『保存』を選択してください。

  ⇒『保存』しないと、今まで設定した内容が消えてしまいます。

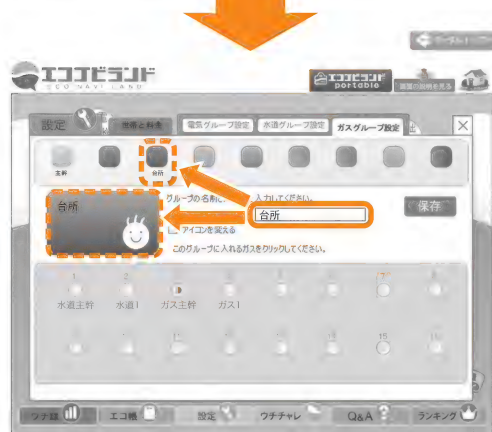
「ガスグループ設定」

ガスグループを設定致します。最大4グループ設定可能。

①グループ名の記入方法

- 右記『主幹ブロック以外の、好きな色のブロックグループを選択します。

※『主幹』ブロックは自動的に設定されます。

- 『グループ名を変える』に『チェック』を入れる。

⇒チェックを入れると記入できるようになります。

- 入力後、選択していたブロックに名称が反映されます。

②アイコンの変更方法

- 『アイコンを変える』に『チェック』を入れる。

  ⇒選択できるアイコンが表示されます。

- 表示された好きなアイコンを選択すると、
  ブロックのアイコンが反映されます。

- 選択後、『アイコンを変える』の『チェック』を外します。

③グループ登録

- 右記の枠からグループに登録したいセンサを選択
  してください。

  ⇒間違えた場合、再度選択すれば解除されます。
  ※グレーアウトしているものは選択できません。

④各グループ設定

- ①～③の手順で、各グループの設定を行って
  ください。

  ※1つのセンサは、複数のグループにまたがって
  　登録できませんのでご注意ください。

⑤設定の保存

- ①～④の作業が完了致しましたら、必ず最後に『保存』を選択してください。

  ⇒『保存』しないと、今まで設定した内容が消えてしまいます。

2 ウチチャレ目標設定

ウチチャレより目標の設定を行います。

●『ウチチャレ』を選択します。

●『目標を設定する』を選択します。

●電気/ガス/水道の『目標金額』を入力し、
『保存して閉じる』を選択し完了となります。

※『保存して閉じる』を選択しなかった場合、入力した内容が消えてしまいますのでご注意ください。

お問い合せ先

●施工に関するお問い合せ

➡ **因幡電機産業株式会社** 宛

※下記参照

●エコナビランドに関するお問い合せ

➡ ナビ・コミュニティ販売株式会社 宛

TEL 052-682-6789

販売元 **因幡電機産業株式会社**

環境システム事業部

大　阪 ／〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14 ☎(06)4391-1911

東　京 ／〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川 6F ☎(03)5783-1738

名古屋 ／〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル 5F ☎(052)541-1785

ホームページアドレス http://www.abaniact.com/aem/lite

製造元 **大崎電気工業株式会社**

営業本部　システム・機器部 営業課

〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア ☎ (03)3443-7176･7177

お願い

- ●本書の内容の一部、または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ●本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ●本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ●運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ●本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または、販売店以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた障害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ●本製品を廃棄する場合には、廃棄時点における関係法令に従って廃棄してください。

平成27年2月作成　P15021T(DK)B0X　001(1502)　AEML-設-15-0